

# BALABIT SHELL CONTROL BOX 5 LTS

特権ユーザーを監視する  
ターンキー・アプライアンス

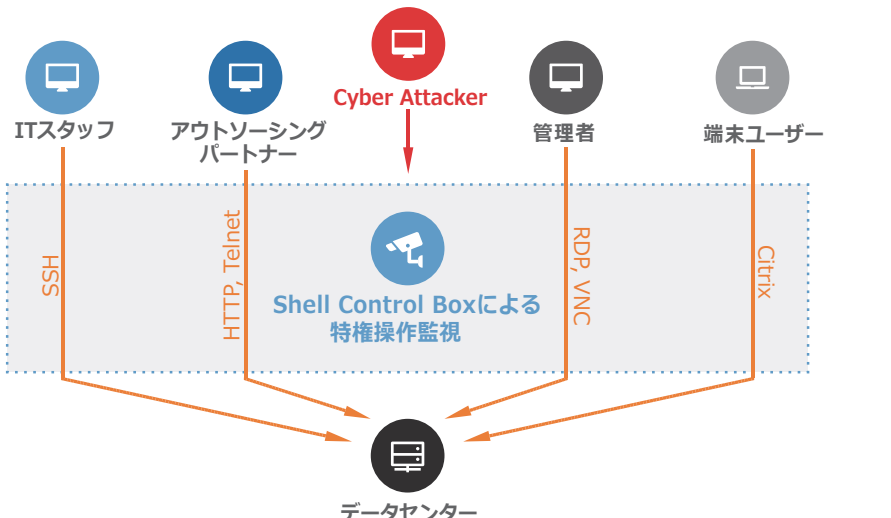
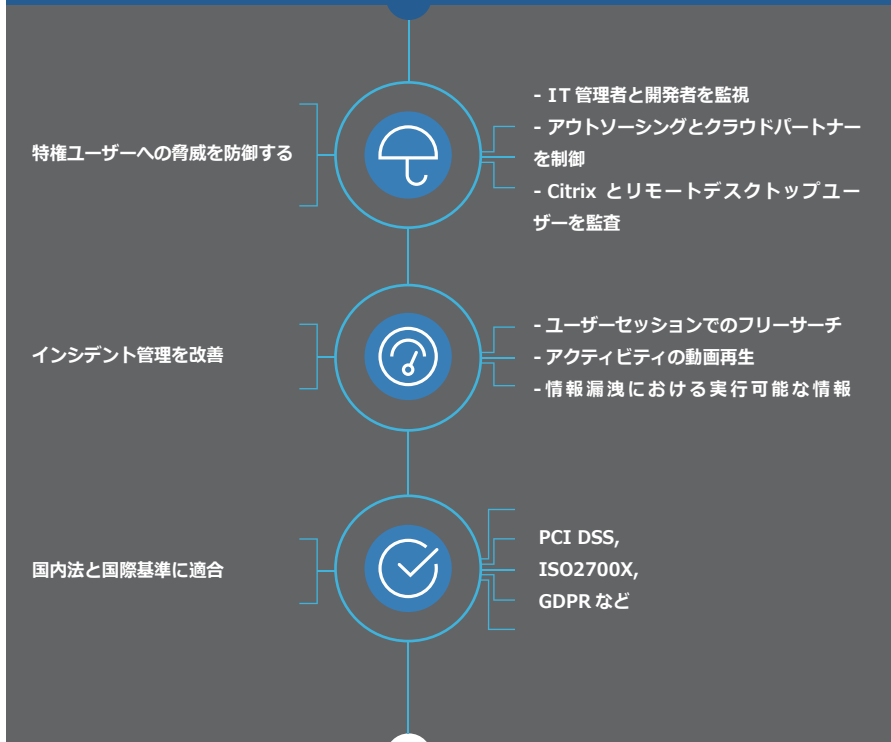
## 独立した透過型監査デバイス

Shell Control Box (SCB) は、リモート IT システムへの特権的なアクセスを制御する、操作監視アプライアンスです。検索可能な操作や、映画のような監査証跡を記録し、悪質な行為を防止します。SCB は展開が容易な、企業レベルのセキュリティソリューションであり、TCO を低く抑えることが可能です。SCB はユーザーやサーバーに気づかれず、ネットワークのルーターとして動作する、ホストから独立したゲートウェイです。現在の IT 環境をほとんど変更する必要がなく、SCB 導入後もスタッフは、現在の手順を変更せずに日常の作業を継続することが可能です。

Balabit 特権アクセス管理のユーザ調査より

SCB を導入したことによって、以下のことに対するコストをどのくらい削減できましたか？

	Over 90%	61% - 90%	31% - 60%	11% - 30%	Up to 10%
特権ユーザー管理	● 12%	● 25%	● 38%	● 6%	● 19%
トラブルシューティングとフォレンジック	● 5%	● 19%	● 13%	● 44%	● 19%
内部・外部監査	● 20%	● 11%	● 21%	● 32%	● 16%
第三者との問題解決	● 0%	● 37%	● 26%	● 16%	● 21%



“SCB のおかげで、私たちはネットワーク機器への管理者アクセスをコントロールするためのツールを手に入れました。また SCB はトレーサビリティのために規定された要件を満たしています。”

*Pierre Granger, Head of Network Security Operations at Bouygues Telecom.*



サポートされる  
プロトコル

- HTTP/HTTPS
- Citrix ICA
- Telnet
- SSH
- SCP/SFTP
- VMware View
- RDP
- VNC
- TN3270/TN5250
- X11
- TS Gateway

## 認証の集中化

SCB は集中認証ゲートウェイであり、ユーザーが機密 IT 資産にアクセスする前に強力な認証を強制的に適用します。SCB はユーザーディレクトリーと統合でき（たとえば、マイクロソフト Active Directory）、グループメンバーユーザーの誰が保護されるべきサーバーにアクセスしたかを明確にします。サーバーにアクセスするための資格情報は、SCB ローカル証明書ストアや、サードパーティーのパスワード管理システムから透過的に取得します。自動パスワード取得は、ユーザーがパスワードへのアクセスを直接行わず、パスワード秘匿を確実にするための不可欠な方法です。

## 詳細なアクセスコントロール

SCB は、広範囲に利用されているプロトコルに対するすべてのアクセスのコントロールと監査のためのターンキーソリューションです。SSH, RDP, HTTPS のような暗号化プロトコルも含まれます。詳細なアクセス管理により、サーバーに誰が、何を、いつアクセスできるかをコントロールできます。特定のチャネルだけを許可するようにプロトコルの高度な機能もコントロールできます。たとえば、ファイル転送やファイル共有のような不要なチャネルを無効にし、サーバーのセキュリティリスクを軽減することができます。SCB を導入すると 1 台の簡単なシステムですべてのアクセスポリシーを強制適用できます。その結果、最小コストでインフラ全体のセキュリティレベルが確保できます。

## 4-eyes 認証

予期しない誤操作やヒューマンエラーを避けるため、SCB は 4-eyes 認証をサポートします。これは管理者がサーバーにアクセスする場合、承認者の許可を必要とすることで実現します。承認者は管理者の作業をリアルタイムに同一画面であるかのように共有監視でき、必要があれば実行中の操作を終了させることができます。

## 不正操作のリアルタイム防止

SCB はリアルタイムにネットワークトラフィックを監視し、画面にあるパターン（たとえば、問題と思われるコマンド、ウィンドウタイトル、文字など）を発見すると指定されたアクションを実行します。SCB はクレジットカード番号のような特定のパターンを検知し、不審なユーザーアクションと思われたら、Eメールアラートを送信したり、接続を遮断したりすることができます。たとえば、SCB は壊滅的な結果になりかねない "delete" のようなコマンドが実行される前に、接続を遮断できます。

## 業界最高のセッション記録と監査

SCB は、監査証跡を高品質で改ざん不可能な機密性の高い状態で記録を保存するため、すべてのユーザーアクティビティを正確に追跡できます。SCB は記録したセッションを映画のように再生します。ユーザーのすべての操作を画面に表示された通りに正確に再現できます。光学式文字認識 (OCR) エンジンにより、監査役はテキストベースやグラフィカルなセッション内容でのテキストの全文検索が可能です（たとえば、ユーザーが閲覧したあらゆるテキストや、入力したコマンドも検索できます）。SCB では調査のために、ファイル操作をリスト化したり、転送ファイルの抽出も可能です。

## 監査報告

監査要件遵守と意思決定過程をサポートするために SCB は特権ユーザーの動作、処理済みのトラフィックとシステム情報におけるレポートを作成できます。以下のものを作成できます。

- 監査証跡内容のレポート
- PCI DSS法令遵守状況におけるレポート
- 操作レポート
- カスタムレポートと問い合わせ

## 5LTSの新機能は？

- 次世代監査再生ソリューション、Balabit Desktop Player
- サードパーティーパスワード管理での SSH キーチェックアウトをサポート
- SIEMツールでのSCBイベントとアラートのサーチ
- 完全に更新されたGUI
- バックアップとアーカイブのための NetApp CIFSファイルシステムをサポート
- REST API経由でリモートデスクトップ (RDP) 接続を設定

## Global customers



※記載の会社名及び商品名は、各社の商標または登録商標です。 ※予告なく仕様が変更される場合があります。ご了承ください。

H29.07.20

## STC-i ジュピターテクノロジー

【本社】〒183-0023 東京都府中市宮町2-15-13 第15三ツ木ビル8F  
 TEL:042-358-1250 FAX:042-360-6221  
 【大阪営業所】〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-1-3  
 大阪駅前第3ビル11F  
 TEL:06-6131-8471 FAX:06-6131-8472  
 【URL】<http://www.jtc-i.co.jp/>